

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会議名	令和2年12月森町教育委員会定例会					
開催日時	令和2年12月25日(金) 13時30分					
会場	森町文化会館 第1研修室					
出席委員	教育長	比奈地敏彦				
	委員	井口 始				
	委員	村松加代子				
	委員	鈴木眞子				
	委員	早馬保男				
出席者	学校教育課 課長	塩澤由記弥	社会教育課	社会教育課長	松浦 博	
	課長補佐	小坂一郎		社会教育課長補佐	三澤由紀子	
	課長補佐	岩井秀司		社会教育係長	中村美幸	
	学校教育係長	土屋智也乃		社会体育係長	中山克仁	
	庶務係長	石黒智己				
傍聴者	なし					

1 開会

教育長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-----	------------------

2 前回会議録の承認

教育長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
教育長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を行う。

3 教育長の報告

教育長	<p>12月に開催及び出席した各種会議等について報告する。</p> <p>1日・課長会議 (議会对応 当初予算積算の仕方)</p> <p>・園長・校長会 (郷育7 冬季休業のあり方等)</p> <p>・職員団体来庁 (人事異動に関する要望書の提出)</p> <p>2日・夢づくり大学理事会 (応募講座の状況説明 応募教授の採否について)</p> <p>・静教組磐周支部長来庁 (教育問題の取り組みについて)</p> <p>4日・12月議会(招集日) (条例案件7件 補正予算4件 一般案件2件)</p> <p>・全員協議会 (選挙運動の公営について)</p> <p>5日・静岡県市町対抗駅伝大会(町の部6位 すばらしいチーム力!)</p> <p style="padding-left: 2em;">※コロナ対策をして実施</p> <p>6日・地域防災の日 (本部要員招集訓練、地区防災訓練は中止 ※午前中)</p> <p>7日・人事校長面談 (次年度の学校経営構想案確認 人事に関する情報交換)</p> <p>8日・一般質問調整会 (全員で5人が質問 教育委員会関係主に3人質問)</p> <p>9日・文化会館防災訓練 (地震想定 ※安全な避難誘導)</p> <p>10日・森町議会本会議(2日目) (各種条例、補正予算等の説明に対する質疑)</p> <p style="padding-left: 2em;">※午前中にて閉会</p> <p>・森町就学指導委員会※最終(入級対象者等最終審議、確認)</p> <p>14日・静岡新聞浜松総支局役員来庁 (NIEアプリ導入について)</p>
-----	---

	<p>15日・課長会 (年度末に向けて) ・インターバル作戦 (交通安全運動期間中の街頭指導) ※ピアゴ前交差点にて ・年末の交通安全県民運動(12月15日～31日)</p> <p>18日・PTA要請活動(幼小中合同)(教育振興に関する要望書提出) (施設・設備、予算、各種事業)</p> <p>21日・森町議会本会議3日目 (一般質問答弁 加藤議員、川岸議員、岡戸議員から質問 関連質問は、山本議員)</p> <p>22日・森町議会12月議会最終日(条例改正採決 補正予算承認採決)</p> <p>23日・静教組磐周支部長来庁 (人事異動情報意見交換)</p> <p>24日・次郎柿ワイン完成発表会(小国神社にて ※森町商工会主催行事)</p> <p>25日・教育委員会 (12月定例教育委員会)</p> <p>28日・課長会 (年末年始の過ごし方) ・仕事納め (片付け、清掃、町長挨拶)</p> <p>29日・年末年始休みへ (期間：12月29日～1月3日)</p>
教 育 長	教育長の報告について、質疑を求める。
委員 全 員	質疑なし承認。

4 付議する案件

【報告事項】

教 育 長	報告事項について事務局に説明を求める。 報第44号について説明を求める。 非公開とする。
学校教育係長	報第44号 準要保護の辞退について
委員 全 員	承認。
教 育 長	報第45号について説明を求める。
学校教育課長 社会教育課長	<p>報第45号 令和2年12月森町議会定例会の報告について 令和2年12月議会定例会が12月4日から12月20日までの18日間で開催された。12月4日の初日には、条例改正、補正予算の提案理由の説明を行い、12月10日質疑、21日に一般質問、22日に決議が行われた。学校教育課関係では、幼稚園の預かり保育の時間の延長、保育園の保育料無償化にあわせて、幼稚園預かり保育についても条件を同じにする条例改正をした。補正予算で計上している歳入については静岡市の坂中さんより飯田小学校へ2,000千円寄付をいただいた。歳出は、寄付を使って飯田小学校の門扉と倉庫の設置を計上している。三倉小学校、天方小学校と森小学校統合準備に係る予算は11,733千円を計上している。森中学校の統合時と同様の金額を計上し、内容は教室の修繕、引っ越し、学校用品の購入費用になる。</p> <p>社会教育課ではナイターの照明施設の利用料の改正の条例改正があった。補正予算については人事異動に伴う給与費の減額の補正があった。</p> <p>一般質問では、加藤久幸議員からの質問があった。中学生のスマートフォン携帯電話の校内持ち込みについては文科省が10年以上前から禁止されている。中学校へのスマートフォン携帯電話の持ち込みについて町の状況と問題があるか質問があった。教育長から、平成21年度に文部科学省より携帯電話の取り扱いについて通知が出ている。通知は、小中学校には学校による教育活動に必要なものではないものであるため原則禁止である。ただし緊急の連絡手段とせざるを得ない場合ややむを得ない事情がある場合については例外的に認める内容であった。その後、平成30年の大阪市の登校時に起きた地震で登校途中で安否確認のため持っていた方が良い場合があり、子どもの安否確認のための必要性について保護者の間でも持ち込み許可について期待が高まり、令和2年7月に改めて文部科学省から通知があった。その中では、小学校は原則禁止だが、中学校においては学校、生徒、保護者間のルールづくり、不要なサイトを見ないフィルタリングの設定、学校でのモラル教育を持ち込みを認める条件として持ち込みを認める方針が示された。森町の状況は文部科学省の通知のとおり原則持ち込み禁止している。ただし、学校へ保護者が申し出をして、学校が必要と</p>

認める場合については取り扱いのルールを決めた上で例外的に認めている。現在、三倉小学校1名、森中学校2名の対応をしている。来年度には森小学校も三倉小学校、天方小学校と統合を予定しているためその中で今後の携帯電話の持ち込みについて学校と検討し決めていく予定である。今後の考え方は、社会において携帯電話は一つの生活の道具であるので、学校の役割としては情報モラル教育をしっかりと行う。家庭と連携をとって情報機器の便利な部分と、危険な部分を勉強する中で、使い方のルールやフィルタリングの必要性等と呼びかけていくと答弁した。

次の質問は川岸議員から、森林環境譲与税の使い道についての中で、森林環境譲与税を活用して人作り推進、次世代育成事業として森林環境を学ぶ森町独自の教育プログラムを取り入れたらどうか質問があった。森町では森林整備意向調査、林地台帳整備、林道補修、基金への積み立てを計画している。森林譲与税の使い道として森林の整備を担うべき人材の育成および確保の項目があるため、義務教育の中のプログラムとして取り入れたらどうか提案があった。森林譲与税を利用した全国的に人づくり推進については林業従事者の確保が主なものであるが、東北地方岩手県の山に囲まれた町では、主産業の林業について小中学校に森林環境教育を取り入れて、町の子どもが必ず林業について学ぶ機会を得られるように取り組んでいることのような取り組みを森町でも実施したらどうか提案があった。教育長から、現在の森町では小学校3年生社会科の授業の中で郷土の歴史や文化環境をまとめた私たちの森町という小冊子があり、その中で林業だけでなく農業や歴史文化を含めて、副読本として活用する中で木を育てる人たちの仕事を学習している。また、夏休みにはトラックの森絵画コンテストがあり、取り組みの趣旨は地球環境の温暖化防止について考えることで、環境の大切さについて興味関心を持つように取り組んでいる。新しい指導要領になり英語の教科化やプログラミング教育などがあり新たな取り組みを入れていくことは難しい状況である。しかしながら森町にとって森林の役割を持つことを学ぶことは大切であるので今取り組んでいる中でこれまで以上に森林環境について考えていくように努めていくと答弁した。

社会教育課は岡戸議員より映画めぐみの上映についての質問で、拉致被害者を題材にした映画と、拉致問題啓発舞台劇めぐみへの誓い奪還の公演が多くの自治体で公演されているため、森町でも上映したらどうか質問があった。県内の上映実績を調べたところ映画は静岡県と国が共催で1回実施しているのみであった。町としては、人権啓発推進協議会の中で議題としていくところから考えていく。また、静岡県教育委員会が作成した人権啓発の手引きを基に各学校に啓発していくと答弁した。

山本俊康議員からは、新東名高速道路森掛川インターを活用した大規模工業団地関連事業の中で土地開発に伴う遺跡の調査費用を予算化する必要が無いか質問があった。町長より必要により予算計上していくと答弁した。

教 育 長	以上について質疑を求める。
井 口 委 員	中学生のスマートフォン校内持ち込みについて原則禁止だが、保護者の申し出を認める部分が、各学校がどのように受け止めているか気になっている。拡大解釈をされないか。
教 育 長	原則禁止について理解はしている。4つの条件を満たせば申し込みがあれば許可される状況になってきた。ただし、学校生活に必要な物と理解はしているので拡大解釈については勝手な解釈をしないと考えている。
委 員 全 員	他に質疑なく承認。
教 育 長	報第46号について説明を求める。
社会体育係長	報第46号 第21回静岡県市町対抗駅伝競走大会結果について 12月5日の大会の結果、町の部6位だった。タイムは2時間25分38秒で入賞した。昨年より1分以上タイムが良くなった。無事大会を終えることができた。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
教 育 長	報第47号について説明を求める。

学校教育課 小坂課長補佐	報第47号 令和2年度町単独事業森町立小中学校校内放送設備購入契約について 備品購入であるが、金額が大きいため契約を結んだ。内容は各小中学校にプロジェクト ーを各教室1台配備するため不足分を購入するもの。静岡日電ビジネス株式会社と売買契 約の金額が6,270千円となる。別途設定手数料がかかってくる。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。

5 連絡事項

教 育 長	連絡事項について、説明を求める。
庶務係長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回1月の定例会は、1月27日(水) 午後1時30分から第3研修室で開催予定。 ・ 閉会後に成人式について説明、教育施設説明(文化会館、体育館、図書館)を予定している。
社会教育係長	令和3年森町の成人式については感染予防対策をして開催の方向で準備をしている。 しかし今週に入って静岡県より開催について再考をするように要請があった。この後町 長との打ち合わせを行う。静岡県内35市町中開催市町は18市町が表明している。開催の 方法を変更する市町もある。森町については式典とインスタグラムを使った情報の発信 を行っている。
井口委員	現在、式典へのキャンセルは無いのか。また、式典のあり方について内容を半分に減ら すなど対策する市町の報道を聞くが、森町でもさらなる対策はあるのか。
教 育 長	対策をした中で式典を実施の方向で進めているが、県東部は中止をするところが多い。 県の特別警戒期間が1月11日まで設定されている中で実施することになるためいろいろ 考え方があがる。森町としてもやるべき対策をした中で実施をできるとして町長と打ち 合わせを進めていきたい。
社会教育係長	最小限に町長、教育長の式辞、二十歳の主張3名の発表だけで写真撮影をして終了す る。30分くらいの予定で計画している。
村松委員	森町病院の院長の話で、式典は開催できても、式典後仲間同士で集まることが心配だと 聞いたがどうか。
教 育 長	森町病院院長は来庁し話を聞いた。町長、私からも式辞の中で話をする。さらに、はが きを発送し、強く注意喚起をする。
鈴木委員	出席者の中で首都圏から帰ってくる参加者はわかっているのか。
社会教育係長	住所が森町のままで学校へ行っているためわからない。12月9日に案内状を送付した が、2週間前からの行動記録の提出を求めている。受付で書面での確認になるが対策をと っていく。
早馬委員	仮に中止になる場合はいつ発表するようになるのか。
社会教育係長	本日夕方情報を流していくようになる。そのため本日決定したい。
井口委員	みんな迷っているため土壇場でのキャンセルがあると思うが想定はしているか。
社会教育係長	参加者の突然のキャンセルは想定するが特に支障は無いと思う。
委員 全員	他に質疑なく承認

6 閉 会

教 育 長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 14時18分閉会
-------	---------------------------------

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 教 育 長

委 員

委 員

委 員

委 員

事 務 局
